

新任職員の紹介

平成29年度から、岩手県社会福祉協議会・ふれあいランド岩手に次の職員が新たに配置されました。どうぞよろしくお願いたします。

岩手県社会福祉協議会事務局

地域福祉企画部

菅原 精一 自立支援員

福祉経営支援部

小原 路子

障がい者就労支援コーディネーター

福祉人材研修部

矢野 葉子 キャリア支援員

平良 美沙 専門員

ふれあいランド岩手

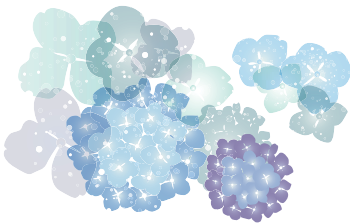
八重樫修二 副館長

梅本 智子 専門員

今野 明美 専門員

藤田 蓮 専門員

館山 直人 専門員



皆様のご支援

ありがとうございました

東日本大震災・台風10号災害復興支援などのため、ご支援いただき、感謝申し上げます。

〔4月1日～5月15日〕

これからだ倶楽部 (1件) 12,000円

株式会社ブリッジ (2件) 120,500円

成金の目録を贈呈しました。
黄色いレシートキャンペーンは、地域で「福祉の増進を図る活動」「環境保全・環境学習の推進を図る活動」「街づくりの推進を図る活動」「文化・芸術の振興を図る活動」「子ども健康と安全の増進を図る活動」の5分野で活動する団体を地域の方々が応援するキャンペーンで、2016年度キャンペーンは2017年2月11日まで実施されました。



坂本会長(左)と村田社長

村田代表取締役社長は「歳末チャリティオークションはエフエム岩手の開局以来続いている大切なイベント。チャリティオークションにより寄贈された車両が一関市の福祉推進に少しでもお役にたてば、大変嬉しい」と挨拶されました。坂本会長は、「皆さんの思いのこもった車両を贈呈いただき、非常に感謝している。とても励みになる。」



助成団体と目録贈呈。左が根子専務理事、右が辻野事業部長



マックスバリュ東北株式会社(佐々木智佳子代表取締役社長)は、東北各県のボランティア団体などを対象に、黄色いレシートキャンペーンによる助成を行っています。5月16日に開催された本県ボランティア団体への助成金贈呈式では、辻野晃寛事業部長が「売上の一部を地域の活動に役立てることをお客様に伝えていた。助成金には、お客様一人ひとりの思いがこもっている。今後もしも社会貢献活動を続けていきたい」と挨拶され、当協議会根子専務理事に助

「エフエム岩手第32回歳末チャリティオークション」 収益金による福祉活動車両贈呈式

5月8日に株式会社エフエム岩手(村田憲正代表取締役社長)は、社

会福祉法人岩手県共同募金会(長山洋会長)を通じ、社会福祉法人一関市社会福祉協議会(坂本紀夫会長)に福祉活動車両を寄贈しました。同社は、昭和60年から歳末チャリティオークションの収益金による車両贈呈を開始し、今回で32回目となりました。現在も「エフエム岩手」のロゴがはいった車両は県内各地で活躍しています。

車両は高齢者の見守りや配食サービスの他、児童の福祉教育など、様々な場面で活用し、これからも皆さんに喜ばれる福祉活動を行っていき

マックスバリュ東北株式会社 黄色いレシート助成金贈呈式

「い」と謝辞を述べました。車両は同市大東町で福祉活動車両として活用されます。